

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 12月 16日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	15人	1人	人	17人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・個別担当を事前に決定し、事前情報での対応表を作成、実際に対応して利用1週間後でご本人の実像、ニーズに合ったもの、ケアプランの目標に沿った対応表に修正し、共有する。 ・対応表は個別担当にて一カ月毎 (毎月末) に修正、修正したものを共有し、統一した対応を行う。 ・利用開始1週間以内で多く関わり、生活歴・趣味嗜好等を会話の中から聞き出し、記録・共有し、対応に活かす。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・対応表作成を徹底し、統一した対応を実施できたが、ご本人の実像に合ったものなのか早めの検討、修正が不十分だった。 ・生活歴・趣味嗜好等を把握した中で対応し、馴染みの関係作り、生活の張り合い等に繋がられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	16	0	0	17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	15	0	0	17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7	9	1	0	17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	14	1	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・孤立せず、まずは職員と馴染みの関係を築けるよう積極的にコミュニケーションをとっている。 ・「通い」の利用を受け入れられない方に対して毎日訪問し、関係性を作って、顔なじみの関係を作ってから「通い」をお誘いしている。最初は1時間から始めて帰りたくなればお送りし、少しずつ「通い」の時間を延ばしている。 ・事前のミーティングにて情報共有し、参加できない職員も対応表にて周知して把握、理解が来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・シフト勤務により全員が揃う事が少なく、周知・徹底に時間が掛かる。本人の思いや希望をじっくりと話し合っていく時間が少ない。 ・事前に得た情報だけではご本人が必要としている支援につながっているか不安なまま接している。 ・ご家族と関わる機会が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・個別担当を事前に決定し、事前情報での対応表を作成、実際に対応して利用1週間後でご本人の実像、ニーズに合ったもの、ケアプランの目標に沿った対応表に修正し、共有する。 ・利用開始から1週間はミーティングにて関わった中での様子等を共有し、対応に問題点や改善点がないか検討する。認知症の方には担当制を設けて関わることで職員との馴染みの関係を早く築き、慣れて頂く。 ・ご家族には連絡帳と送迎時にご様子をお伝えすると共にご自宅での様子を把握してケアに活かす。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 16 日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 6 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	11 人	2 人	人	17 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・カンファレンスは毎月第 2 木曜日の 13 時から業務内でその日に勤務している職員で行う。カンファレンスにて話し合った内容はその日の内に個別担当職員が書面にまとめて共有する。・昼礼にて個別担当職員が担当ご利用者様のこと (対応を実施してみて、最近の変化、対応内容周知など) を発信して振り返り、評価、修正していく。発信することで、そのご利用者様に対してチームで行うことの意識が薄れないようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・カンファレンスは毎月実施できたが、参加していない職員への共有が不十分だった。(対応周知はできているが、カンファレンス内で出たご本人の思いや職員の気づき等)・振り返り、評価、修正が不十分。個別担当職員によって意識の差もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	4	10	3	0	17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	5	10	2	0	17
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	13	2	0	17
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	8	6	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・カンファレンス内で決定し、実施していく事については職員全員が理解し、目標に向かって毎日努力している。ご本人の思いや個別担当職員の考などカンファレンスを通して理解できている。・個別性を意識した目標、取り組みを立てることが出来た。対応してみたの内容をケースに残し、共有できている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・決定して皆で実施していく事自体が重要となってしまう、その先のご本人の思いや何のために行っているかがわからなくなっている事がある。・日々の仕事に追われ、「本人がどうしたいのか」等を理解できないでいる。・ご本人のしたいことが私達の援助とズレがないか、はっきりしない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・カンファレンスは毎月第 4 木曜日の 13 時から業務内で行う。カンファレンスにて話し合った内容はその日の内に個別担当職員が書面にまとめて共有する。今後の対応だけでなく、ご本人の思いや職員の気づき等出た意見は全て共有する。・カンファレンス翌日から 1 週間は連日昼礼にて対応周知、振り返りを行う。・翌月のカンファレンスにて振り返り、評価、修正を行う。「ご本人の思い」についても変化など個別担当職員が関わった中で発信、他職員の気づきも共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 12月 16日

3. 日常生活の支援

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	14人	1人	人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・個別担当職員は担当ご利用者様、ご家族と積極的にコミュニケーションを取りながら、生活歴を把握する。ご家族とコミュニケーションをとる機会が少ない職員はCMに聞く、聞いてもらう等して情報収集する。知り得た情報はケース、対応表に記載し、周知する。 ・昼礼にて個別担当職員は担当ご利用者様のことを発信する際、ご本人の気持ちを代弁できるよう、日頃から意識して多く関わり、知るよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員本位の介護になっていないか研修を行い、ご利用者様の立場になって考え、ご家族様とも積極的に関わり、ご本人の思いや知り得た情報をケアに活かしている。 ・職員によって意識、実行の差がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	4	10	2	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	10	1	0	17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	7	0	17
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	11	0	0	17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	12	1	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、ご本人と多く関わり会話を通して、ご本人の「思い」や「願い」を聞き流さずに共有できた。 ・自宅では布団で寝ている方は、ベッドではなく畳の部屋にて布団で寝ていただくなど日課や習慣はサービスを利用する際にも変更しないよう努めている。 ・体調の変化や状況に合わせた介護はできている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・発語が難しい方、ご自身の意思をうまく伝えられない方の「思い」を探り、声なき声の代弁ができていないかと振り返ると足りていない。 ・以前の暮らし方を10個以上把握していない。 ・ご利用者様とのコミュニケーションが足りていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・個別担当職員は昼礼参加時、必ず担当ご利用者様の気づきや対応周知、情報収集など何かしら発信する。対応発信時はご本人の気持ちを代弁しながら、何の為にその対応が必要なのか周知する。発信できるようご利用者様、ご家族様とも意識して積極的に関わり、知り得たことはケース記録等に残して共有する。 ・個別担当職員は担当ご利用者様の状況に合わせた介護、対応表の対応が実施できているか日々確認する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 12月 16日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	12人	3人	0人	17人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・個別担当職員は個別担当ご利用者様の生活スタイル、人間関係を把握し、カンファレンス等の話し合いにて活かす。・コロナウイルスの影響にてご家族や地域との関わりは今後も少なくなると考え、こちらからの発信はしっかり行う。広報誌、連絡帳、送迎時など。苑での様子を密にお伝えすることで、ご家族からもお話しいただけるような関係性を築く。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・生活スタイルや人間関係はカンファレンス等で共有、把握が出来ている。・連絡帳や送迎時等で苑での様子を以前より細かくお伝えすると共にご家族様に生活スタイルやご自宅での様子を伺う意識、機会を増やしている。・地域との関わりが少ないという事が課題。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	11	5	0	17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	5	9	0	17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	9	7	1	17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	10	3	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・地域のご友人とお茶会や交流がある方には地域との関わり的重要性をご家族にお伝えし、途切れない様に支援している。・ご利用者様、ご家族様とコミュニケーションを取り、把握に努めている。ケアマネージャーからも随時情報もらっている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・知るという気持ちが薄い。送迎、訪問に出ない職員も多く、苑での様子しか見えていない部分がある。・ご本人様に必要な民生委員や地域資源を把握していない。・コロナ禍にて外出、地域交流の自粛をせざるを得ない状況。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・地域との関係性を作り、地域貢献を通して生活の張り合い、生きがいに繋げるために雑巾プロジェクト(雑巾を縫って地元の保育園、小中学校に寄付する取り組み)参加者を増やす。週1回はレクリエーションにて実施する。・毎月作成しているQOL向上プログラムモニタリングシートをご家族にも配布し、苑での取り組みを知っていただく。苑での様子を密にお伝えすることで、ご家族からもお話しいただけるような関係性を築く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 16 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 6 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	9 人	7 人	0 人	17 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・カンファレンスの際は、その方にとっての地域資源は何かケアマネージャーから伝え、地域資源について職員が認識していく。・ご本人の状態変化や送迎時にご家族と関わった中でニーズを把握し、ケアマネージャーに伝え、柔軟なサービス提供に繋げる。・職員の気づきの目を養う、また発信できるように、昼礼では全職員が何かしら発言する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・ご自宅と小規模多機能での様子、把握で完結している。地域資源を活用し、職員の理解を深める活動が必要。・職員一人一人が状態変化に気づき、小さい事でも共有している中で柔軟なサービス提供に繋げている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	4	11	1	17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	9	0	0	17
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	12	2	0	17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	11	1	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・状態変化など気づいたことは都度発信し、昼礼等で共有、早めの対応を実施できている。・ご本人の体調やADLの変化に気づき、当日でも利用の変更が必要なら、ご家族に提案し、実施している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・地域資源を使っでの支援の具体的なことがわからない。・ご家族と小規模多機能で完結してしまいがち。地域資源の活用が少ない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・地域との関係性を作り、地域貢献を通して生活の張り合い、生きがいに繋げるために雑巾プロジェクト(雑巾を縫って地元の保育園、小中学校に寄付する取り組み)参加者を増やす。週 1 回はレクリエーションにて実施する。雑巾プロジェクトを通して職員の地域資源の理解を深める。・ご本人の状態変化や送迎時にご家族と関わった中で状態やニーズを把握し、ケアマネージャーに伝え、柔軟なサービス提供に繋げる。・職員の気づきの目を養うためにケース記録は細かく変化を残す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 16 日

6. 連携・協働

メンバー 6 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	7 人	5 人	3 人	17 人

前回の改善計画
・今後もコロナウイルスの影響が考えられるため、広報誌等にて地域への発信は継続していく。 ・参加できる状況になれば、多くの職員が参加できるよう調整していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・広報誌等での地域への発信が継続出来ていなかった。 ・コロナ禍の中で参加できるものは可能な限り参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	9	3	5	17
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	5	10	17
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	4	5	8	17
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	5	9	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・サービス担当者会議は、ご本人、ご家族、各サービス担当者、必要な医療機関に出席していただき実施している。 ・町内の公園草取り、側溝掃除のみの参加となった。 ・雑巾の寄贈、お礼の受け取り等で小学校訪問、中学校生徒が来苑された。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・広報誌の発信が出来ていなかった。 ・登録以外の地域住民はコロナ禍のため、面会できなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・雑巾プロジェクトを通して地域と繋がっていく。取り組みを地域へ発信していく。 ・コロナ禍の中でも参加できる地域行事は可能な限り参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 12月 16日

7. 運営

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	11人	3人	人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員個々に役割を設け、毎月会議にて進捗発表する。 ・毎月カンファレンス実施し、内容を事前周知にて参加職員は自身の考えを用意して意見を言う。 ・苦情等は報告書作成にて、その日から3日間は内容共有、原因、改善策検討し、評価を定期的に行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員個々の役割分担し、実施徹底できている。 ・カンファレンスでは各職員から気づきや意見が出ることが多くなってきている。 ・苦情等はすぐに共有し、改善に繋げている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	4	9	4	0	17
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	11	1	0	17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	4	2	17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	3	8	4	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・苦情や意見など合った際は聞き取りを行い、速やかに報告。職員間で周知し、今後の取り組み、改善を徹底した。 ・職員の役割は取り組み実施を徹底できている。 ・ご利用者様、ご家族様が話されていた事は小さなことでも共有できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にて地域の方との交流が減り、取り組みも減っている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様、ご家族様の意見は記録に残して共有し、対応する。苦情については苦情報告書を作成し、3日間昼礼にて共有、対策検討する。1週間後に実施状況を振り返る。送迎時など積極的にご家族とコミュニケーションをとり、小さなことでも言いやすい関係性を築く ・小規模多機能のサービスを必要としている地域の方を受け入れられる体制を整える。(職員の出来ることを増やす。業務改善など) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 16 日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	9 人	3 人	0 人	17 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハット報告書を毎月職員一人につき、2 枚以上提出し、事故を未然に防ぐ、気づきの視点を養う。・苑内研修は日中時間内に行い、多くの職員が参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットは毎月職員 1 人につき、3 枚以上提出している。まだ職員によって提出の差はあるが、他職員の気づきを参考に良い気づきが増え、事故を未然に防ぐよう対策を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	9	0	0	17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	7	4	4	17
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	6	11	17
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	6	6	1	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・研修には参加できている。知識向上につながり、日頃の業務に活かしている。・ヒヤリハット報告書は毎月提出できている。・担当職員が中心になり、昼礼でヒヤリハット報告書を提出するよう促しを行い、その結果、多くの気づきが出るようになってきている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職場外の研修には参加できていない。・ヒヤリハット報告書は毎月提出できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリ・ハット報告書を職員全員が月 3 枚以上提出し、昼礼にて共有、対策検討し、常に改善していく。気づきの視点を養う。・苑内研修は日中勤務時間内に行い、何日かに分けて職員全員が参加できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 16 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 6 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8 人	9 人	0 人	0 人	17 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシー保護、身体拘束、虐待については不適切な対応などから気づいたことを昼礼等で共有し、チームで改善していく。 ・接遇面ではチェック用紙を用いて自己チェックを行い、定期的に振り返る機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修と気づいた時に指摘し合い、身体拘束・虐待は行っていない。 ・不適切な対応がないか職員が他職員を評価する「他者評価」を書面で行い、指摘があった職員へは事業長から指導を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	5	0	0	17
②	虐待は行われていない	13	4	0	0	17
③	プライバシーが守られている	8	9	0	0	17
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	8	1	0	17
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	8	1	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症があり歩行が不安定な方が椅子から立ち上がられても、転倒を防ぐために無理やり座らせるのではなく、「どうされましたか」とお聞きしてから対応している。 ・身体拘束、虐待は何度も研修を行い、職員の理解周知度は上がっている。 ・必要な方に成年後見人制度の紹介をケアマネージャーが行い、実際利用されている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に記載されている書類を時々出しっぱなしにしてしまう時がある。 ・難聴の方に大きな声でトイレ誘導の声掛けを行ってしまうことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会を中心に定期的な研修を行い、理解を深める。 ・不適切な対応を行っていないか職員が他職員を評価する「他者評価」を書面にて毎月行い、指摘があるものは事業長から指導を行う。 	